

## 製品仕様書

音声・音響警報ユニット iMAX-T1/T2/T3/T4 (47/63/79/95 点タイプ)

PS\_iMAXT\_E070711

## 商品概要

iMAX-T シリーズは 47/63/79/95 点の多接点入力タイプの音声・音響警報ユニットです。

警報入力端子毎に3段階のABCレベルによる優先順位レベルやリピート回数が設定できます。コントロールモードにより最大 100 データまでの順次記憶再生はもとより、ABC3 段階の優先順位再生、A レベルの交互再生、A レベル内高順位 CH 再生を行うモードを有しています。

従来の「垂れ流し」による音声警報、優先順位・高順位の順番に処理したいトラブル対策、爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場で危険度レベルによる段階的に音声・音響警報を出力したい用途まで対応できます。

3 段階 ABC レベルの優先順位やリピート回数設定はタッチパネル LCD 上、音源データの登録や追加変更は専用エディタソフト iMAX Editor を使用することにより計装会社・クライアントでも手軽に行うことができます。

## 特長

- 多接点入力タイプ 47/63/79/95 点
- 順次記憶再生 メモリ 100max.
- 優先順位処理機能 ABC 3 段階レベル A>B>C
- 入力端子毎に ABC レベル優先順位設定ができます
- 入力端子毎にリピート回数 1~5 回設定できます。
- 専用警報モード(再生制御モード)
  - ・警報モードA 順次記憶再生 メモリ 100max.  
優先順位処理 ABC A>B>C  
A レベル-エンドレス再生(複数交互)
  - ・警報モードB 順次記憶再生 メモリ 100max.  
優先順位処理 ABC A>B>C  
A レベル-エンドレス再生(高順位再生)  
A レベル内高順位処理  
(IN1>IN2>・>IN X)
  - ・警報モードC 順次記憶再生 メモリ 100max.  
優先順位処理 ABC A>B>C
- タッチパネル LCD 採用  
優先順位レベル ABC/リピート回数設定できます
- 音声試験モード搭載
- 停止ボタン・端子により一時停止できます
- 確認ボタン・端子入力により次順位の CH を再生
- エディタソフト iMAX Editor で音源データの登録、追加変更や組立再生などのプログラムが容易にできます
- CF カード採用でデータ交換も容易です。
- 音源データに WAVE ファイル採用。  
音源データ録音・編集加工もできます。
- ライン出力 600Ω -6.5dBm~1.5dB 不平衡  
[特注仕様] 600Ω -20dB 不平衡
- スピーカー出力 5W 8Ω スクリューレス端子台
- 外部出力端子 再生中-A/B/C/共通 4点
- CF カード採用 128/256MB
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布]
- AC100V 電源(または DC+24V 電源)
- 2 ピース構造スクリューレス端子台採用
- 430W×300D×177Hmm EIA 4U サイズ
- AC100V 電源(または DC+24V 電源)

## 主な使用用途

- 工場・プラント監視制御の音声警報
- 防災受信機の音声警報
- 工場ラインの音声呼び出し・警報
- VA960 後継機(96 点タイプ)
- 爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場
- 優先順位・高順位の順番に処理したいトラブル対策用
- 無人による構内放送、構内無線放送用

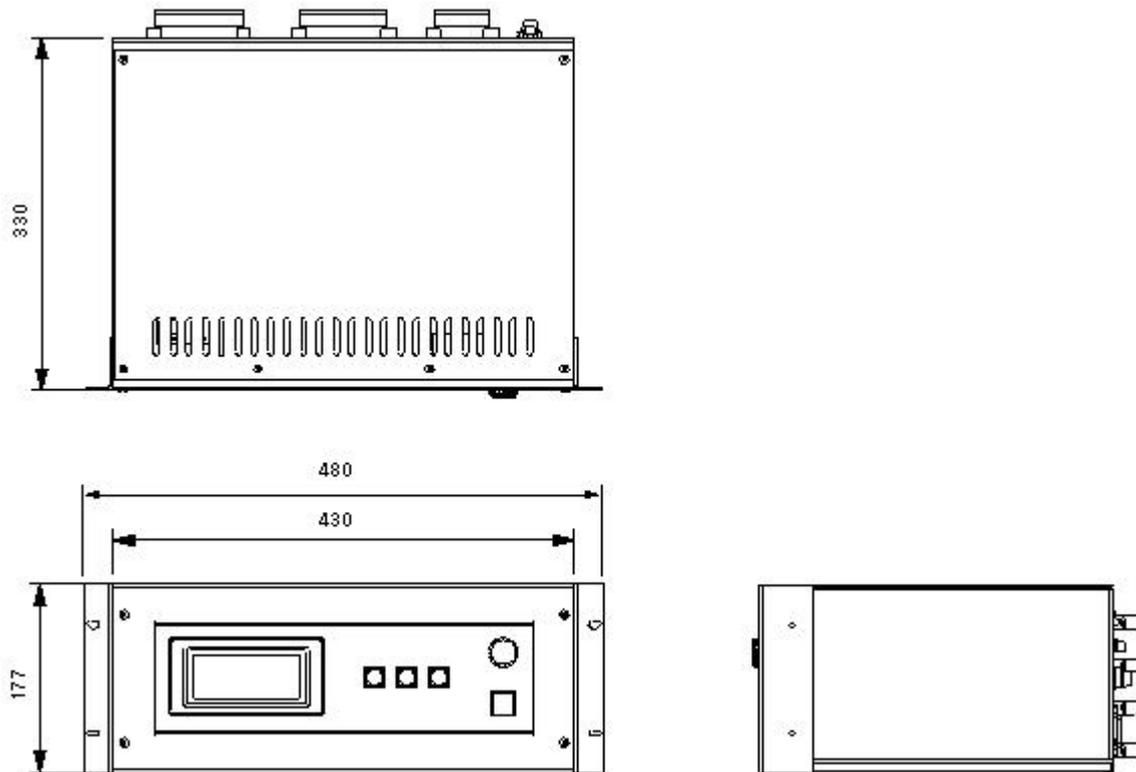
## 【コントロールモードと使用用途】

使用用途	警報モード	コメント
●主要設備機器の警報 (兼爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場用)	A	複数の A レベルを交互にエンドレス再生します。
●爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場用 (緊急避難放送)	B	A レベル内の CH No.内で高順位付けができます。危険度による段階的な音声・音響警報ができます。
●優先順位・高順位の順番に処理したいトラブル対策用	C	通称「垂れ流しモード」 優先順位レベル ABC 設定もできます。
●主要設備機器の警報		
●無人による構内放送、構内無線放送用		

定格使用電圧	AC100V 50/60Hz AC 電源コード または DC+24V±5% スクリューレス端子台								
消費電流	AC100V 時 待機時 約 90W 最大時 約 140 W または DC+24V 時 待機時 約 900A 最大時 約 1400A								
寸法・重量	430W X 300 D X 177H mm 突起部含まず 約 12g 480W X 300 D X 177H mm [固定金具 A 使用時]								
ケース塗装・仕上げ	ブラック 焼付け								
使用環境	-5°C~55°C 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10°C~70°C								
再生方式	WAVE ファイル (PCM 方式) 44.1/22.05KHz 16/8Bit モノラル								
再生帯域	300Hz~10KHz								
入出力点数 入出力信号	<p>■入力 スクリューレス端子台・押しボタン (停止/確認/復旧) /IN1~47 機種による 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ /停止 /確認 /復旧 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ</p> <p>■出力 OUT スクリューレス端子台 /A /B /C/共通(PLAY) オープンコレクタ出力 (DC+30V,500mA)</p>								
コントロールモード	<p>タッチパネル LCDモード上で設定します。</p> <p>●警報モードA 順次記憶再生 メモリ 100max. 優先順位処理 A&gt;B&gt;C レベル A レベル-エンドレス再生(複数交互)</p> <p>●警報モードB 順次記憶再生 メモリ 100max. 優先順位処理 A&gt;B&gt;C レベル Aレベル内高順位処理(IN1&gt;IN2&gt;...&gt;IN X) Aレベル-エンドレス再生(高順位再生)</p> <p>●警報モードC 順次記憶再生 メモリ 100max. 優先順位処理 A&gt;B&gt;C レベル ・停止ボタン/端子 一時停止用 再生強制終了、停止ボタン/端子 ON で再開 ・確認ボタン/端子 再生強制終了、メモリ内の次 CH を再生 ・復旧ボタン/端子 一時停止中、ON でメモリオールクリア(全消去)</p>								
適用メモ리카ード	CF カード 256MB 1 枚 max. (注) CF カード 256MB 1 枚 標準添付品								
タッチパネル LCD	4.5 型 STN モノクロ LCD 設定—コントロールモード 優先レベル ABC 表示—受信・再生 CH 表示								
登録時間	<p>カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit Mono 時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">サンプリングモード</th> </tr> <tr> <th>44.1KHz 16Bit Mono</th> <th>22.05KHz 16Bit Mono</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>256MB</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> </tr> </tbody> </table>	カード容量	サンプリングモード		44.1KHz 16Bit Mono	22.05KHz 16Bit Mono	256MB	44.8 分	89.6 分
カード容量	サンプリングモード								
	44.1KHz 16Bit Mono	22.05KHz 16Bit Mono							
256MB	44.8 分	89.6 分							
再生時間	登録音源時間(WAVE ファイル)合計時間 またはエディタソフト iMAX Editor 上でプログラム登録した場合、その内容による								
音声出力	<p>[LINE 出力] 600Ω 不平衡 -6.5dBm~1.5dBm (出荷時 0dBm 固定) (特注仕様)600Ω 不平衡 -20dB (固定)</p> <p>[SP 出力]5Wmax. 8Ω スクリューレス端子台</p>								
音量調整	<p>[LINE 出力]本体内蔵ボード上の半固定 VR [SP 出力]可変 VR (フロントパネル)</p>								
適用サポートソフト	エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布] プログラム登録機能(組立再生) 1 アドレス 4wave ファイル (リピート回数) 1 アドレス 5 回 max								
付属品	CF カード 256MB 1 枚 [収録データ] サンプルカードデータ ・音源ライブラリ-ブザー・チャイム音他 AC 電源コード 1.5m 1 本 固定金具 EIA ラック収納・据置用 1 式 取扱説明書 1 部 保証書 1 部								
オプション	テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer 2J								
その他	[無償 WEB 配布]エディタソフト iMAX Editor 音源ライブラリ-ブザー・チャイム音など付属品 CF カードに収録								

## 外観図

据置またはオプションのサイドアングルで EIA ラックに収納できます。



(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

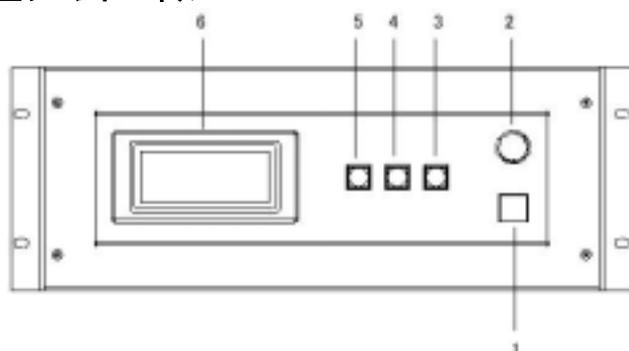
VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)

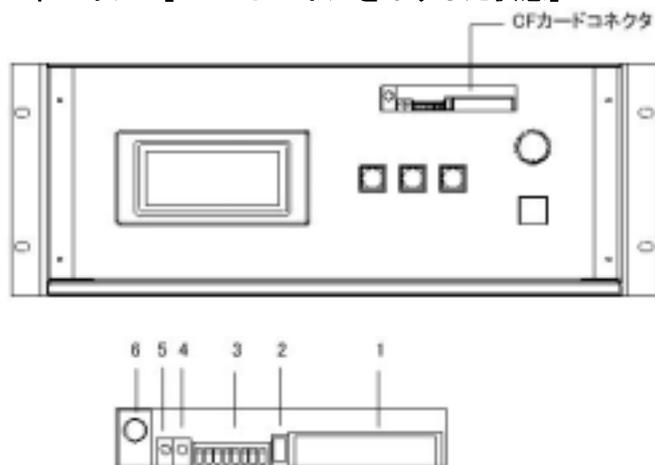
## 補足資料

### ■フロントパネル



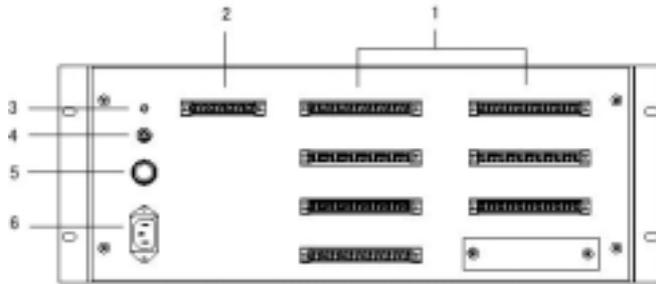
No	名 称	内 容
1	電源スイッチ	AC電源を ON/OFF します
2	音量ボリューム	スピーカー出力音量を調整します。5W max. 8Ω
3	確認ボタン	後記参照
4	復旧ボタン	後記参照 (注)メモリオールクリア用
5	停止ボタン	後記参照 (注)一時停止用
6	タッチパネル LCD	後記参照

### ■中パネル [フロントパネルをはずした状態]



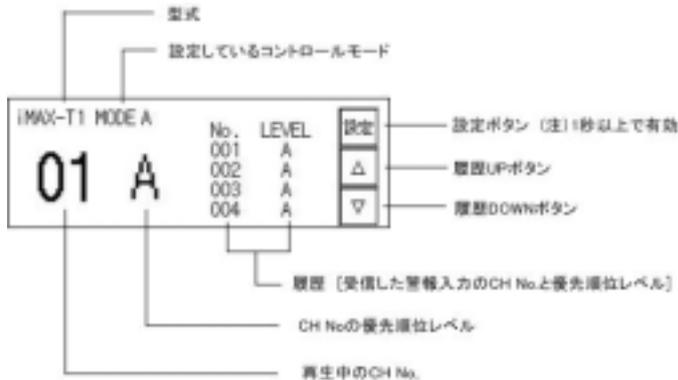
No	名 称	内 容
1	コネクタ(CF カード用)	CF カード実装用コネクタ
2	カードエジェクトボタン	CF カード取り出し用ボタン
3	MODE SW	内蔵再生ボード用(モード設定)
4	PLAY LED(緑色)	内蔵再生ボード用(再生中点灯並びに各種状態時に点滅)
5	POWER LED(緑色)	内蔵再生ボード用 電源オン時点灯
6	VR	使用できません。音量ボリューム使用

## ■リアパネル



No	名 称	内 容
1	スクリューレス端子台	警報入力端子
2	スクリューレス端子台	外部入出力端子
3	ミニジャック	スピーカー出力用
4	ピンジャック (RCA)	ライン出力ミニジャック
5	ヒューズホルダー	ヒューズ 3A
6	AC インレット	AC100V 電源ケーブルと接続します。

■メイン画面(再生/受信表示)



本画面では警報入力を受信後、再生する CH No.・優先順位レベルを表示します。

■再生中の CH No.と優先順位レベル

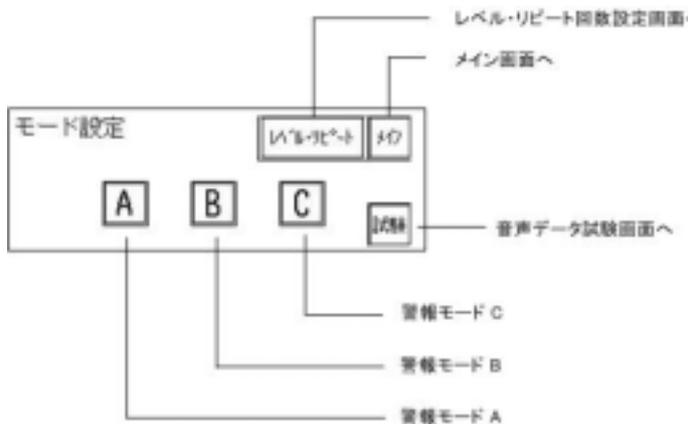
■履歴表示

受信した警報入力 CH No と優先順位レベル

受信した順番に表示します。

履歴 UPDOWN ボタンでスクロールできます。

■モード設定画面 (コントロールモード設定)

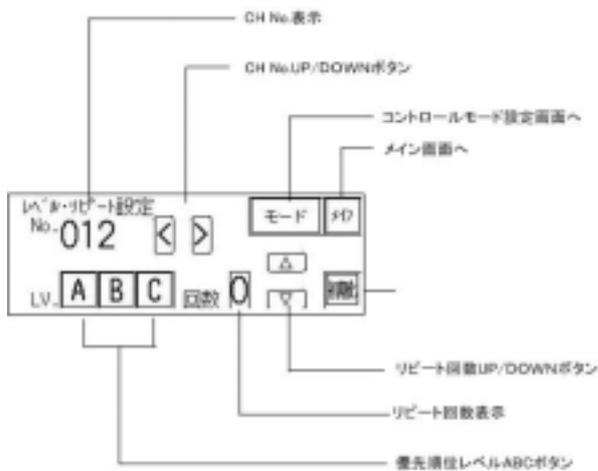


本画面でコントロールモード(再生制御モード)を設定します。

ABC 選択した時点で設定データは本体内の PLC 上に記憶されます。

[初期値] 警報モード C

■レベル・リピート設定画面 (優先順位 ABC/リピート回数設定)



本画面で警報入力端子毎に、優先順位レベルとリピート回数を設定できます。

本設定データは本体内の PLC 上に記憶されます。

[初期値]

優先順位レベル Cレベル

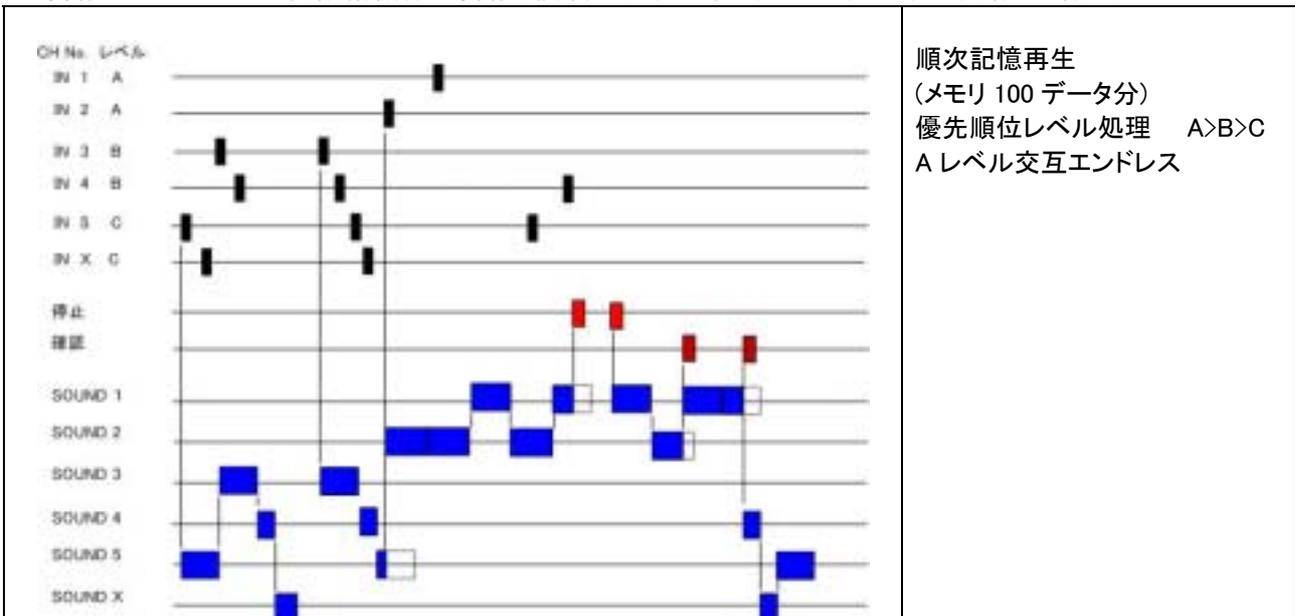
リピート回数 1回

【優先順位レベル】 A > B > C

【リピート回数】 1回~5回

## ■コントロールモード

### ●警報モードA - 主要設備機器の警報(兼爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場用)



順次記憶再生  
(メモリ 100 データ分)  
優先順位レベル処理 A>B>C  
Aレベル交互エンドレス

ワンショット-1 回

レベルワンショットして換算(再度入力も同様)

警報入力を受信し、メモリします。(最大 100 点)

優先順位処理 A>B>C

Aレベル エンドレスリピート

複数の Aレベル受信 交互にエンドレスリピート

確認ボタン・端子 ON →再生途中でも強制終了し、メモリ内の次のCHを再生

停止ボタン・端子 ON →再生途中でも強制終了。停止ボタン・端子 ON で再開

マイク放送もできる専属オペレータ(指示者)がいる、または各現場に確認ボタン(や停止ボタン)を設置できる場合、使用できます。

Aレベルの CH No.を受信した場合、エンドレス再生になります。Aレベルを複数受信した場合、交互にエンドレス再生します。

確認ボタン ONした場合、エンドレス再生している CH No.を再生終了します。

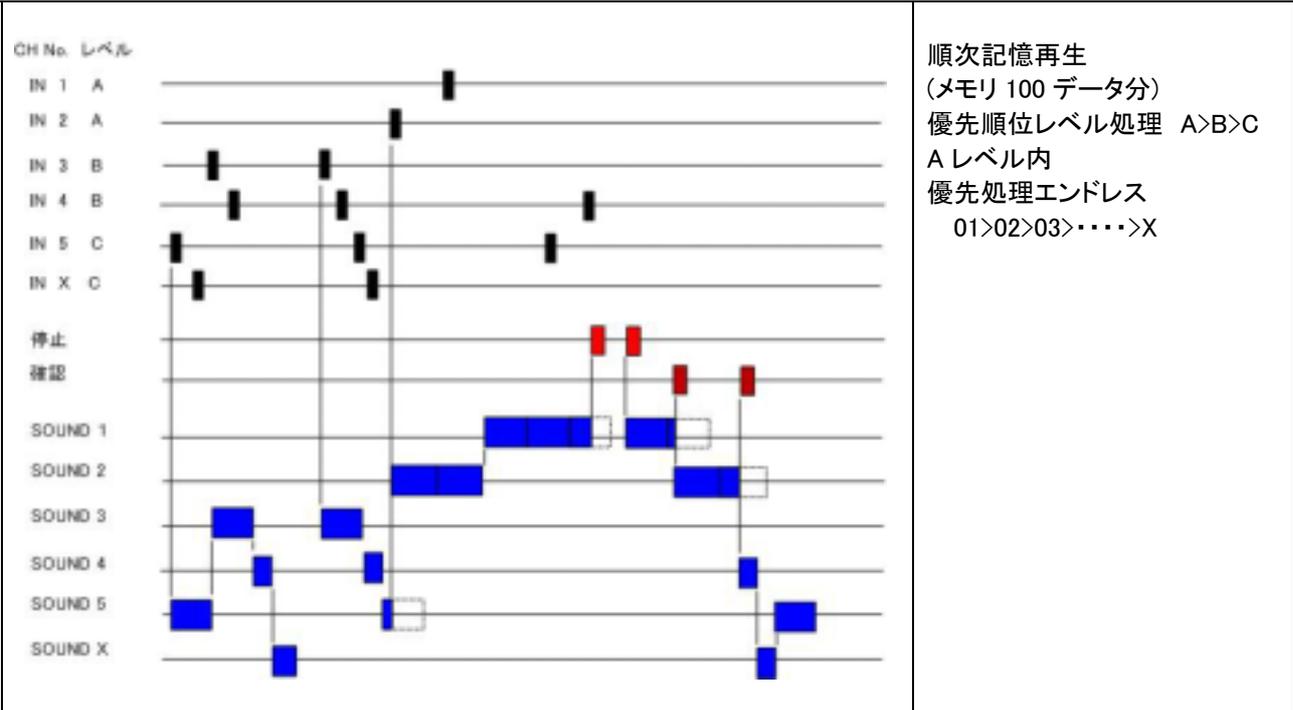
#### 【例】

	レベル	リピート回数	音声・音響データ
重故障	A	-	注意喚起音 A+音声メッセージ
中故障	B	3	注意喚起音 B+音声メッセージ
軽故障	C	1	注意喚起音 C+音声メッセージ

注意喚起音はチャイム音、ブザー音、サイレン音などです。

注意喚起音+音声メッセージの組立てはエディタソフト iMAX Editor 上で行います。

●警報モード B— 爆発・火災や猛毒ガスが発生する現場・工場用（緊急避難放送）



順次記憶再生  
 (メモリ 100 データ分)  
 優先順位レベル処理 A>B>C  
 Aレベル内  
 優先処理エンドレス  
 01>02>03>.....>X

ワンショット-1 回

レベルワンショットして換算(再度入力も同様)

警報入力を受信し、メモリします。(最大 100 点)

優先順位処理 A>B>C

Aレベル エンドレスリピート

複数の A レベル受信した場合はAレベル内で高順位のCHをエンドレスリピート  
 (高順位) CH No.が小さい方 例 01>02>03>04>.....

確認ボタン・端子 ON→再生途中でも強制終了し、メモリ内の次のCHを再生  
 停止ボタン・端子 ON→再生途中でも強制終了。停止ボタン・端子 ON で再開

マイク放送もできる専属オペレータ(指示者)がいる、または各現場に確認ボタン(や停止ボタン)を設置できる場合、使用できます。

Aレベル内で順位付けができますので、危険度による段階的な音声・音響警報ができます。

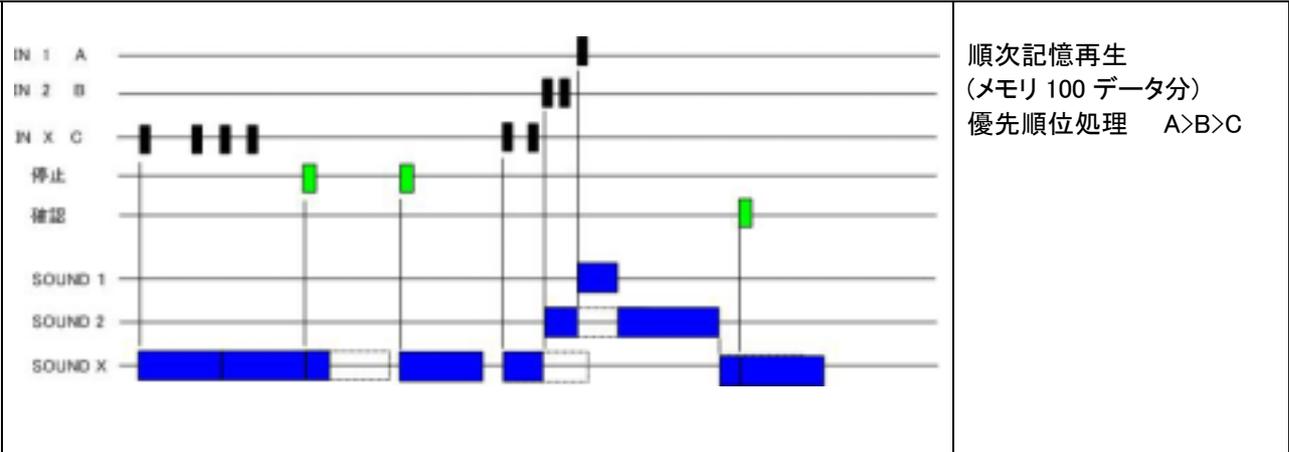
【例】

	レベル	CH No.	リピート回数	音声・音響データ
緊急避難-爆発	A	01	-	注意喚起音 A+音声メッセージ
緊急避難-毒ガス	A	02	-	注意喚起音 B+音声メッセージ
緊急避難-火災	A	03	-	注意喚起音 C+音声メッセージ
消火活動-火災	A	04	-	注意喚起音 D+音声メッセージ
中故障	B	**	3	注意喚起音 E+音声メッセージ
軽故障	C	**	1	注意喚起音 F+音声メッセージ

注意喚起音はチャイム音、ブザー音、サイレン音などです。

注意喚起音+音声メッセージの組立てはエディタソフト iMAX Editor 上で行います。

●警報モード C- 音声・音響警報モードの基本モードです。(通称 垂れ流しモード)



順次記憶再生  
(メモリ 100 データ分)  
優先順位処理 A>B>C

ワンショット-1 回  
レベル-ワンショットして換算(再度入力も同様)

ABC共に 1 回または設定回数を再生出力

確認ボタン・端子 ON  
—>再生途中でも強制終了し、メモリ内の次のCHを再生  
停止ボタン・端子 ON  
—>再生途中でも強制終了。  
停止ボタン・端子(確認・復旧も) ON で再開

音声・音響警報モードの基本モードです。(通称 垂れ流しモード)

オペレータが不在で、警報入力を受信・構内放送(構内無線)する場合は、本モードを使用します。

(一時)停止ボタンや確認ボタン・端子を使用しませんので、聞き逃しを考慮してリピート回数を利用します。

【例】

	レベル	リピート回数	音声・音響データ
重故障	A	5	注意喚起音 A+ 音声メッセージ
中故障	B	3	注意喚起音 B+ 音声メッセージ
軽故障	C	2	注意喚起音 C+ 音声メッセージ

注意喚起音はチャイム音、ブザー音、サイレン音などです。  
注意喚起音+音声メッセージの組立てはエディタソフト iMAX Editor 上で行います。

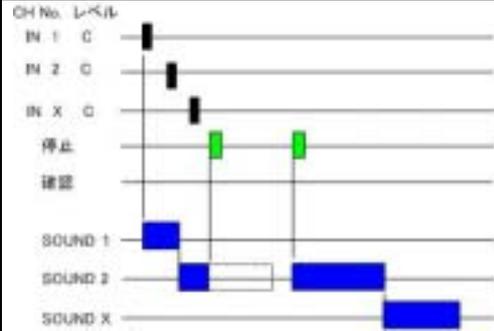
■停止/確認/復旧ボタン・端子



フロントパネルのボタンとリアパネルの端子台は並列接続になっています。

名称	フロントパネル ボタン	リアパネル 端子台	パルス幅	昨日
停止	○	○	1 秒以上	一時再生停止(ポーズ)用
確認	○	○	1 秒以上	次 CH No.再生用
復旧	○	○	1 秒以上	メモリオールクリア(全消去)用

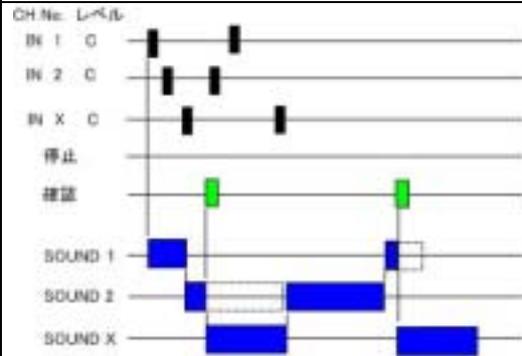
●停止ボタン・端子 (一時停止)



本ボタン・端子により、一時停止の状態にできます。再入力により再開します。

再生途中の場合はその CH No.を強制終了。再入力により強制終了した CH No.から再開します。

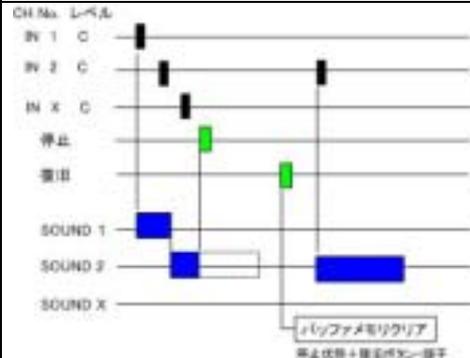
●確認ボタン・端子



本ボタン・端子により、再生途中でもバッファメモリ内の次の CH No.を再生できます。

再生途中の CH No.を強制終了。メモリ内の次の CH No.を再生

●復旧ボタン・端子(リセット)



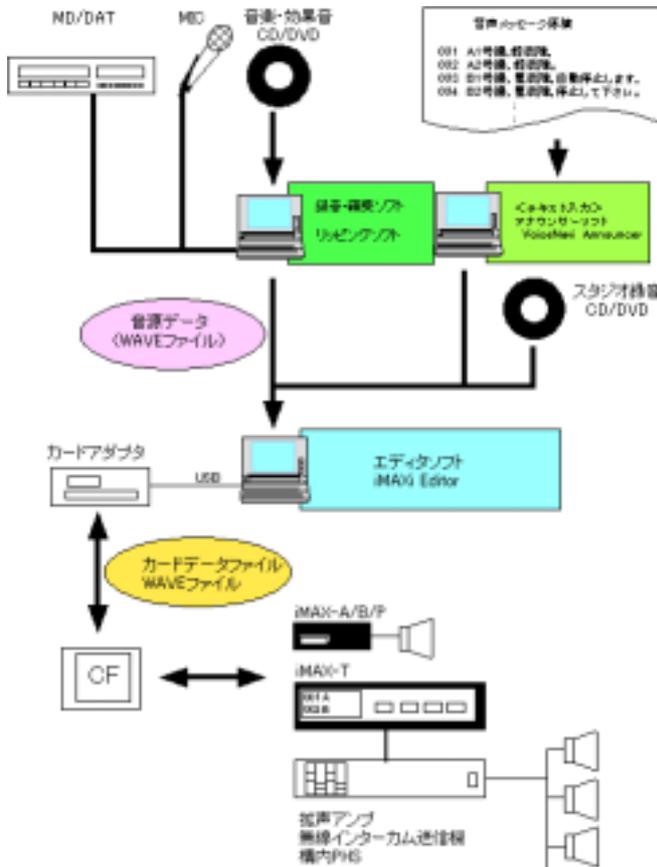
本復旧ボタン・端子は一時停止状態時、有効になります。

バッファメモリ内をオールクリア(全消去)します。

■音声出力

出力名	規格		調整	接続機器	
LINE OUT	600Ω 不平衡 - 6.5dBm ~ 1.5dBm (出荷時 0dBm 固定)	PIN プラグ(RCA)	本体内部ボード 上の半固定 VR	拡声アンプ	SP × 複数
				構内 PHS 送信機	構内 PHS 受信機
				無線インターカム送信機	無線インターカム受信機
SP OUT	5Wmax. 8Ω	スクリューレス端子台	可変VR	5W スピーカー	

■音源データの登録・追加変更（並びに組立再生・リピート回数の設定）



[音源データ(WAVE ファイル)の用意]

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

[音源データ(WAVE ファイル)の登録]

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

[アドレス登録・プログラム登録]

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で各端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。この際、1端子最大4データまでの組立再生、5回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

IN No.	R	VOICE			
		1	2	3	4
001	1	a001	a002	a003	a004
002	1	b001	b002		
:	:	:	:		
068	3	z001	z002		

[カードデータ作成・CF カードへコピー]

エディタソフト iMAX Editor 上で作成日、作成者などの所定事項を入力してカードデータ作成します。作成したカードデータを USB カードアダプタ経由で CF カードにコピーします。iMAX-T のフロントパネルを外し、カードコネクタに CF カードをセットします。